

【部会内ヒアリング】 居場所づくり関係団体等へのヒアリング先

第2回 こどもの居場所部会	
令和5年5月31日(水)	資料3

第1回ヒアリング

ユニバーサル/ポピュレーション	ヒアリング団体
ユースセンター	ユースワーカー協議会
児童館	全国児童館連絡協議会
プレイパーク	一般社団法人TOKYO PLAY
放課後児童クラブ	全国学童保育連絡協議会
こども食堂	山口県こども食堂支援センター

第2回ヒアリング

ターゲット/ハイリスク	ヒアリング団体候補
放課後等デイサービス	全国児童発達支援協議会
オンライン支援	特定非営利活動法人サンカクシャ
学習・生活支援	公益財団法人あすのば
社会的養護・ケアリーバー	アフターケア事業全国ネットワーク えんじゅ
自治体	豊中市

【事務局ヒアリング】 居場所づくり関係団体等へのヒアリング先

事務局でヒアリングを行い、概要を作成したものを部会で共有する予定

事務局ヒアリングを予定している居場所のジャンル

図書館

美術館

放課後子供教室

スポーツ少年団

こども会

青少年教育施設（体験活動等含む）

全国規模の中間支援団体

民生・児童委員

保護司

フリースペース

校内カフェ

若者シェルター

地域若者サポートステーション

外国ルーツのこどもの居場所

性的マイノリティのこどもの居場所

こどもホスピス

オンラインを活用した居場所

【概要】居場所づくり関係団体等へのヒアリング共通項目

概要

こどもの居場所づくりに関する調査研究の報告書を踏まえつつ、各ジャンルの居場所づくりにおいて、理念や大切にしている視点や、居場所づくりにおいてどんな工夫を実践しているのか？
また、とりまとめ団体（中間支援）へのヒアリングを実施する場合には、それぞれのジャンルでの取り組みをどう広げ、質を保障するために、どんな取り組みをしているのかについてヒアリングする。
加えて、上記報告書で記載されている共通課題に対して、各ジャンルの居場所ではどんな対応策や工夫が実践されているのかについてヒアリングする。

具体的に 何を ヒアリングするか

①取り組み事業について

- ・事業の概要（取り組み内容、利用対象者（年齢・属性・特性・ニーズ等）、対象エリアなど）
- ・居場所づくりにおいて大切にしている視点や理念など
- ・取り組みの成果（定量、定性等）
- ・とりまとめ団体（中間支援団体）としての取り組み（下記、課題への対応策と重複）
 - － 質の保障のための取り組み
 - － 量の拡充、多様な場の確保のための取り組み

②報告書記載の課題に対する対応策や工夫について

- ・居場所の安心・安全の確保
- ・こどもの・若者の声を聴き、こども・若者の視点に立った居場所づくり
- ・多様な居場所を増やすこと
- ・居場所とこども・若者をつなぐこと
- ・居場所を継続すること

③居場所づくりにおけるステークホルダー（自治体や地域、学校等）との協働・連携方法について